

League communication EHIME

連盟 あいひめ

[発行所]

愛媛県看護連盟
松山市道後町2丁目11-14
TEL(089)923-1595
発行責任者 鎌倉 文子

ご挨拶

会長 鎌倉文子



新年あけましておめでとうございます。新しい年が皆様にとりまして良い年でありますようお祈り申し上げます。また平素より看護連盟活動にご理解とご協力いただきありがとうございます。

昨年は、第27回参議院議員選挙において、石田まさひろ候補が3度目の当選を果たすことができました。また、10月に行われた総裁選では、日本の憲政史上初の女性総理大臣が誕生し、何かが変わるのでないかと期待したいところです。

現在、医療界では全国で7割以上の病院が深刻な経営難で、特に急性期病院に関しては病棟閉鎖や倒産の危機に陥っています。物価高に賃金アップは追いつかず、様々な要因はありますが、看護師不足に加え、根本にある診療報酬の見直しが課題です。石田議員より、厚生労働委員会で次期報酬改定と看護職員等の確保について質問し、「報酬改正について審議していくことと、看護職の養成対策については今年度のできるだけ早い時に抜本的な見直しを行う検討会を立ち上げる」と回答がありました。看護専門学校が定員割れの状態が続いている愛媛県において、朗報となることを切に願います。

「現場の声」を届ける私たち組織の声こそが、政治を動かします。看護職が必要とする看護政策には地域差がありますが、現場での問題・課題を解決し、いきいきと働き続けられるよう政策実現のため今年も看護協会と連携し頑張ってまいります。

今後とも、連盟活動にご理解いただき、ご支援・ご協力を賜りますよう、宜しくお願ひ致します。

2025年 秋の叙勲

瑞宝単光章

元済生会西条病院 看護部長

大仲 道子様

受章おめでとうございます

2025年度 愛媛県功労賞

元愛媛県看護協会会长および
愛媛県立中央病院 副院長兼看護部長

大西 満美子様



受賞おめでとうございます

新年のごあいさつ



日本看護連盟
会長
高原 静子

会員の皆様、明けましておめでとうございます。

輝かしい「丙午(ひのえうま)」の年を迎えるにあたり、皆様におかれましては清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

2026年の干支である午(うま)は、前へ前へと力強く駆け抜ける躍動感と、旺盛な生命力、そして人々を支え、希望を運ぶ繁栄と成功の象徴です。

看護の現場は、依然として多くの課題に直面しておりますが、この「丙午」が持つ情熱と行動力のエネルギーにあやかり、より良い看護の実現と、看護職が希望を持って働き続けられる環境整備に向けて、力強く歩みを進めてまいります。

本年が会員の皆様にとって、情熱と挑戦が実を結び、看護の未来を切り開く飛躍の年となりますよう心より健康で実りの多い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

今年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。



公益社団法人
愛媛県看護協会会长
久保 幸

愛媛県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。日頃より、本会へのご支援を賜り深く感謝申し上げます。

昨年6月、日本看護協会より、「看護の将来ビジョン2040～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～」が公表されました。本会は、本県の看護のありかたを見据え、ビジョンの実現に取組んでまいります。

今、喫緊の課題は看護人材不足です。本会は「養成」「定着」「復職支援」を柱として、人材確保に取組み、特に、潜在看護師の復職に力を入れています。一方で、養成機関は、閉校や定員割れ、卒業生の県外流出が進んでいます。課題は山積しますが、本会の活動を発展させ、看護の魅力発信、自律した看護が実践できる看護職の育成に取組みます。さらに、看護職自身のウェルビーイングを重視し、処遇改善を含め安心・安全に働き続けられる環境づくりを進め、看護職の質・量の確保に尽力してまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



衆議院議員
あべ 俊子

新年あけましておめでとうございます。旧年中の多大なるご支援に心より感謝申し上げます。

あべは昨年10月に文部科学大臣を退任致しました。文部科学大臣在任中は、「誰も取り残さない」教育を掲げ、医療的ケア児対応や不登校の課題、過疎地における学校の存続問題、看護教育のあり方、地域に残る人材育成などに取り組むことができました。これも常日頃、皆様からのご支援とご指導をいただいたお陰です。

看護職の皆様が直面されている課題は多岐にわたり、その中で培われた経験と知識は、まさに地域社会にとって不可欠な財産であると深く認識しております。

本年も、看護職の皆様が安心して働き続けられる環境づくり、そして専門職としてのさらなる資質向上を支援するため、看護連盟の皆様と連携を密にしながら、より一層努めてまいる所存です。

皆様にとって、本年が実り多く、健やかな一年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



参議院議員
石田まさひろ

愛媛県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

国会では、参議院自民党・国会対策副委員長、厚生労働委員会理事、予算委員会委員等を務めています。特に国会対策委員会は国会運営の縁の下の力持ちとして、他政党との交渉、法案の提出時期の調整、自民党内の所属議員に対しての内部調整等を行います。小さなミスで国会が止まりかねない緊張感の高い役割です。気を引き締めて、円滑な国会運営を支えてまいります。

本年は診療報酬改定が予定されています。物価高や人件費上昇に対応した診療報酬の大幅な引き上げはもちろんですが、記録類や手続きの簡素化を重点に据えて活動しています。これは、看護師が本来のケアに集中できる環境を整えるために欠かせない取り組みでもあります。

看護の未来を切り拓くため、皆様が誇りを持って「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりに向け、本年も引き続き尽力してまいります。

**環境大臣政務官兼
内閣府大臣政務官ご就任
おめでとうございます**



環境大臣政務官兼
内閣府大臣政務官
参議院議員
友納りお

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

この新しい年を、環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官(原子力防災)という新たな職務をいただき迎えています。担務は、サーキュラーエコノミー、環境汚染や化学物質などによる健康被害・熱中症対策、東日本大震災からの復興などです。

昨年は、内閣府大臣政務官として、こども家庭庁(母子保健含む)、男女共同参画・女性活躍、共生・共助、孤独・孤立、国際保健、科学技術、宇宙、AIなど幅広い分野を担当し、視野と人脈を大きく広げることができました。

看護職の処遇改善、夜勤人員の確保、医療DXを用いた業務負担の軽減、医療安全の推進、ハラスマントなど、現場の声を大切にしながら引き続き取り組みを進めます。

「看護の現場の声を国政に！」初心を忘れず、目の前の課題に丁寧に1つ1つ向き合い、皆さまの期待に応えてまいります。

本年が皆さまにとって健康で幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



松山市議会議員
松本久美子

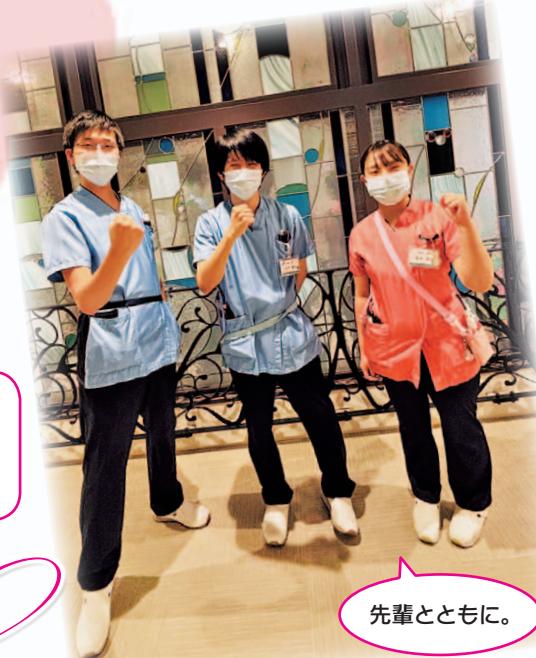
新年、明けましておめでとうございます。看護連盟会員の皆様には日頃から大変お世話になっております。2018年に皆様に助けていただき沢山のご支援を賜りまして晴れて松山市議会議員に初当選させて頂きましたこと心より感謝を申し上げます。

昨年から松山市自民党議員団では、政務調査会長と女性部長の重責を拝命させて頂き松山市議会では、環境・企業委員長を務めさせて頂いております。いずれもこれまで未経験のため一層の学びを深め社会に貢献できるように努力して参る所存です。私は当選当初より地域の皆様の「健康増進・暮らしやすい松山市」を目指して市政活動を実施して参りました。また本年は3期目のチャレンジの年になります。

来る4月26日に松山市議会議員改選選挙を控えております。今年も市民の皆様の言葉を大事にして明るく元気に力強く精進して参りますので、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。

2026年は午(ウマ)年です。

新しい年を迎え、今回は日ごろ若い力で看護連盟を支えてくれている青年部から
「新年の抱負、1年の目標、今(いま)頑張っていること」をお届けします。
すべてウマくいきますように！



先輩からも頼られる存在になれるよう
がんばるぞ！
後輩から慕われるかっこいい先輩に
なれますように。

先輩とともに。



患者さんに穏やかな時間を過ごしてもらうために、
ピアノを活用してケアに取り入れています。「あり
がとう。ここに来てよかった」「あなたと出会えて
よかった」と思っていただけるような温かい看護
を提供できるようにこれからも精進していきます。



仲良し同級生。
疲れた時はご飯やカラオケで
ストレス発散。
今年も仕事もプライベートも
楽しむぞ。



手順を確認しながら
静脈路確保。



できることが増えるとやりがいも増えました。
自分の目指す看護を実践できるよう、
知識をと技術の向上を図っていきます。



日々の業務だけではなく夏越や忘年会にも参加し、みんなで楽しく盛り上げました！これからも楽しく、仲良くしていきたいです。

プライマリーや入院対応など、一人立ちできるようがんばります！



失敗もあり落ち込むことも。先輩のサポートや同期の存在で乗り越えられました。今年は自信を持って看護ケアが提供できるようにがんばります。

仕事も全力で！

New Year



同期の存在はとっても大きい！相談したり、愚痴をこぼしたり、そしてお互いが切磋琢磨して高め合うことができています。



研修や日々の業務で先輩方から優しく指導を受け、少しずつ自分でできることが増えてきました。患者様の心に寄り添い笑顔と安心を提供できる看護師を目指します。



ポリナビの運営がんばりました。



裏方で模擬投票の集計をする青年部

中予地区新規入会者研修

日時：令和7年8月2日(土) 10:00～12:00 会場：愛媛看護研修センター2階 大研修室 参加者：48名

藤井光紀 青年部副代表から「看護連盟とは」について講演をいただいた後、「届けよう現場の声を～私のやりたい看護～」というテーマでグループワークを行い、発表しました。“一番いいな！”と思うグループに全員が模擬投票を行いました。“他の医療機関の方と交流でき楽しかった。楽しく選挙について学ぶことができた。”など、満足感の高い研修でした。



東予地区管理者研修

日時：令和7年8月2日(土) 13:30～15:00 会場：村上記念病院 参加者：53名



8月2日、愛媛県看護連盟東予ブロックでは「管理職のためのストレスケア～多様な価値観と上手に付き合うコツ～」をテーマに、一般社団法人地域ケア研究所の井澤愛子先生を講師にお迎えし、53名が参加しました。

日々の業務の中で感じるストレスへの向き合い方や、自分自身のマネジメントを見つめ直すきっかけとなる研修でした。また、職場での多様な価値観を尊重し合う大切さについても改めて考える時間となりました。井澤先生の温かい語り口と実践的な内容に、参加者からは「心が軽くなった」「前向きに頑張れそう」といった声が寄せられました。

南予地区看護管理者研修

日時：令和7年8月23日(土) 10:00～12:00 会場：愛媛県歴史文化博物館 参加者：19名

令和7年8月23日(土)、愛媛県歴史文化博物館にて南予地区看護管理者研修会が開かれ、看護部長・副看護部長・師長14名、協力員5名の計19名が参加し、衆議院議員 長谷川淳二氏による講演と「現場の声を届けよう！」をテーマにした意見交換が行われました。

参加者からは、地域医療の深刻な人材不足をはじめ、看護学生支援の強化、周産期医療の確保、管理職の疲弊、医師不足による特定行為育成の難しさ、派遣施設増加による経営難、定年延長と資格者保証の必要性など、多岐にわたる課題が寄せられました。

時間が足りないほど活発な議論が続き、アンケート結果からも高い満足度が示され、看護管理者に

とって、学びと交流の双方を得られる有意義な場となりました。



新任支部長・役員・リーダー等研修

日時：令和7年9月13日(土) 10:00～12:00 会場：愛媛看護研修センター 参加者：72名

今年度より、支部幹事を務めさせていただくことになり研修に参加しました。

松本久美子松山市議会議員の市政報告では、医療・福祉分野の専門家として、地域のために活動されている内容や、そこにかける思いを直接うかがうことができました。

善家新一副会長の講義は、支部の中でどう役割を果たせばいいか不安に感じていたため、とても分かりやすく勉強になりました。

グループワークでは、県内の様々な地域の方と楽しく話し合うことができ、自施設でも参考になる取り組みを知ることができました。場所が異なってい

ても、看護職として感じる課題を共有できたことは特に印象に残りました。



東予地区会員研修

日時：令和7年11月29日(土) 13:30～15:30 会場：済生会今治病院 参加者：41名



11月29日に済生会今治病院で行われた東予地区会員研修では、看護連盟青年部 長山代表から「看護連盟活動の大切さ」を学びました。その後、済生会今治病院の村上理学療法士による「正しい歩き方とストレッチ」の講座があり、実際に体を動かしながらリフレッシュする方法を学びました。忙しい日々の中で取り入れられる簡単なストレッチや姿勢改善を実践し、看護の仕事にもっと前向きに取り組むためのコツを得ることができました。楽しく、役立つ内容でとても充実した時間でした！

愛媛県看護協会・看護連盟合同研修

日時：令和7年12月13日(土) 10:00～12:00 会場：愛媛看護研修センター 参加者：131名

今回は前石川県看護協会会长の小藤幹恵先生をお招きし、令和6年1月1日に起こった能登半島地震でのリアルな体験談や難渋した情報収集などについてお話しして頂きました。

道路が寸断され、物資の供給や支援ナースの派遣がなかなかできず、連絡の混乱で支援に行っても「聞いてない」と活動させてもらえないかったりと想像していた何十倍も大変な思いをされていました。しかし支援先の方々は支援に来てくれた事で勇気づけられ喜んでくれた事など目頭が熱くなるお話しも聞くことができました。

南海トラフ地震がいつ起こってもおかしくない現状で、情報をどこに伝えればいいのか、情報がどこに集まっているのか等知ることができました。被災者

となつた看護師達のフォローをしながら、患者や被災者の命を繋げるために責任者として迅速な指示や活動ができるよう訓練する必要性を強く感じました。



緊急要望書提出

令和7年10月2日(木)に鎌倉会長、久保協会長、連盟三役が愛媛県議会自民党控室を訪れ、自由民主党愛媛県支部連合会 政務調査会長三宅浩正氏に緊急要望書を提出しました。また、愛媛県選出国会議員、松本久美子松山市議会議員にも同様にお渡ししました。

現在、医療機関は深刻な経営難に陥っており、診療報酬改定が物価や賃金の上昇に追いついていません。医療提供体制の基盤は「人」であり、人材の確保には処遇改善が不可欠です。他産業並みの賃上げ、労働に見合う処遇改善が実現されなければ、人材流出を招き、地域医療は崩壊します。

すべての地域、あらゆる世代の人々が、適切に医療・看護を受けられる社会を守り抜くため、以下の財政支援につきまして要望しました。

1. 令和7年度補正予算において、物価高騰・賃金上昇に苦しむ医療機関等の経営支援策を講じられたい。
2. 令和8年度診療報酬改定における、十分な改定率を確保されたい。



看護の未来をつくるのは、会員一人ひとりの力です！

会員募集中

年会費

- 正会員 8,000円
(愛媛県看護連盟 3,000円 日本看護連盟 5,000円)
- 特別会員 8,000円
- 賛助会員 一口 1,000円より
- 学生会員 無料

現職を退職された後も、看護の未来のために、連盟会員として是非継続を！

友人・知人でまだ会員でない方がおられましたら、入会を勧めていただき各支部、各施設1名からでも会員増を目指しましょう。

入会申し込みは、愛媛県看護連盟までご連絡ください。

編集
後記

新年あけましておめでとうございます。2026年、午(うま)年の幕開けです。午年は「勢いよく駆ける」年ともいわれます。私たち看護連盟も、より強い

結束力と行動力をもって、看護の未来を切り拓いていき

たいと考えています。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

なお、次年度より「連盟あいひめ」は、夏号と新年号の年2回の発行となります。



愛媛県看護連盟
HP はこちら

